

静岡県内の企業向け

データで見える！ 部署別健康リスクの実態

静岡新聞・静岡放送社員の調査から見えてきた新たな発見

山本 精一郎 教授 プロフィール

静岡社会健康医学大学院大学 教授

1996年に東大で博士号を取得後、国立がん研究センターで25年間がん研究に従事。生物統計学の専門家として日本臨床腫瘍研究グループ(JCOG)の統計担当を務め、標準治療の確立に貢献。全国14万人規模の追跡調査もを行い、がんリスク要因を研究した。乳がん患者の大規模研究を実施するとともに、予防と検診の普及を推進。2021年から現職。専門領域は、統計学、疫学、ヘルスコミュニケーション。

講師 静岡社会健康医学大学院大学
山本 精一郎 教授

2025 1/10 金 13:30-15:00

オンライン開催

「見える化」から始める戦略的な健康経営

県が静岡社会健康医学大学院大学と協力して行っている、静岡県民の食生活を中心とした生活習慣調査「食と生活習慣チェック」を通じて、御社の従業員が抱える健康リスク(がん・循環器疾患など)を部署別に把握できます。

この調査は、

- ・個人にとって 自分の食生活の分析と、がんや循環器疾患のリスクを判定
- ・企業にとって 効果的な健康施策の立案に活用可能
- ・地域にとって 調査結果に基づく市町ごとの行政施策の展開により、健康で持続可能な『静岡』の実現に貢献

企業と地域の発展に寄与する「食と生活習慣チェック」について、具体的な活用事例を交えながらご紹介します。

対象 ・ 県内企業の人事担当者 ・ 健康経営推進担当者 ・ 中小企業経営者

TIME TABLE | タイムテーブル

イベントMC | SBSアナウンサー 牧野 克彦

— はじめに — ～ 健康経営推進・従業員の健康チェックの大切さ ～

第1部 基調講演

食と生活習慣チェックとは

静岡新聞の社員の調査事例を読み解く! 部署ごとの健康リスクの違いとは!?

- 静岡社会健康医学大学院大学 山本 精一郎 教授

第2部

トークセッション

これからの時代に求められる健康経営

- 静岡社会健康医学大学院大学 山本 精一郎 教授
- 静岡新聞社 人事部長 蒔田 一幸 ■ 県内企業 人事担当者 or 経営者

— 質疑応答・まとめ —

主催：静岡社会健康医学大学院大学 共催：静岡県 運営主体：静岡新聞社・静岡放送

[問い合わせ先]

株式会社静岡新聞社 事業変革推進室 静岡市駿河区登呂3-1-1 e-mail: info@bc.at-s.com

セミナー
お申し込み ▶

